

第3回錯視コンテスト作品募集！

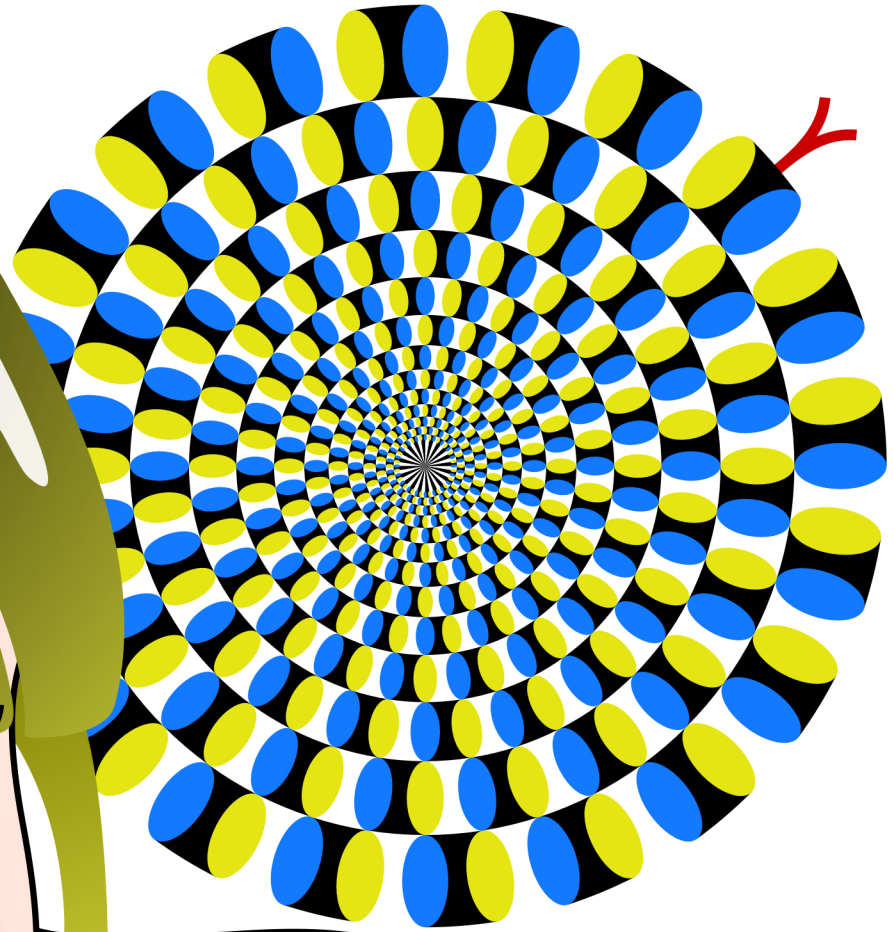
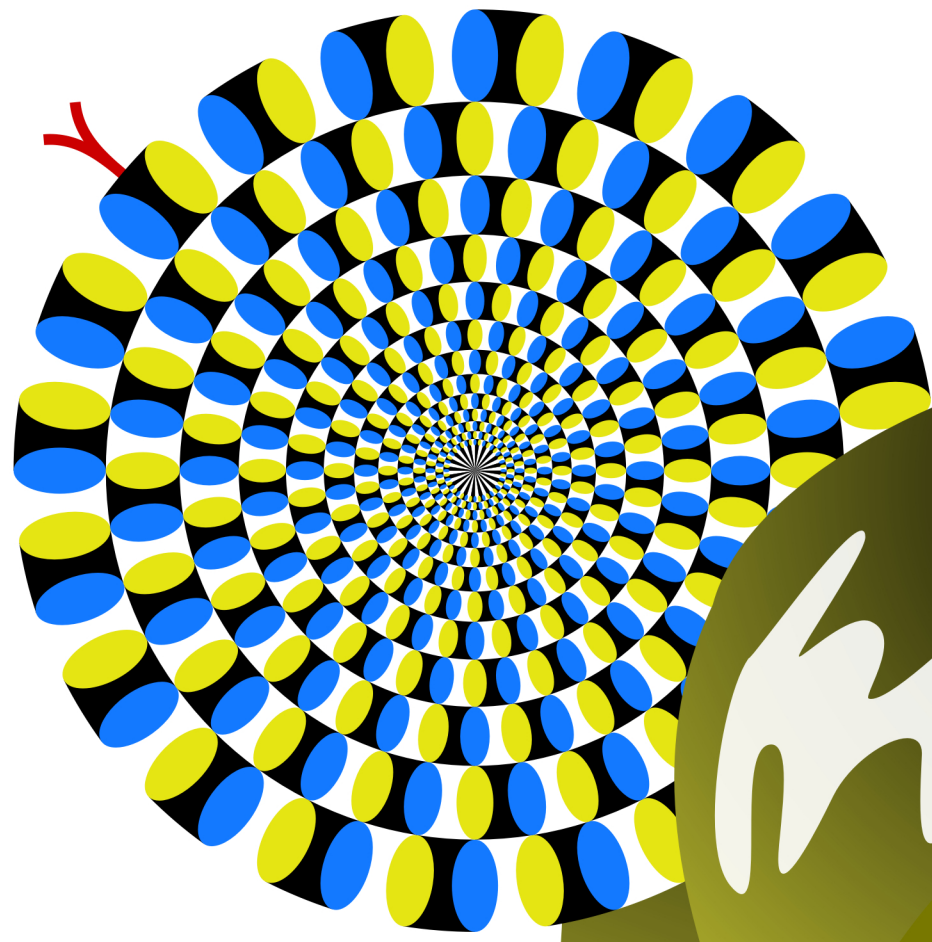
上下反転の絵の中で「うっただけ」上下反転でないと「う」がありません。「う」で「う」ですか？

線Aと線Bがつくる角度は、何度に見えますか？

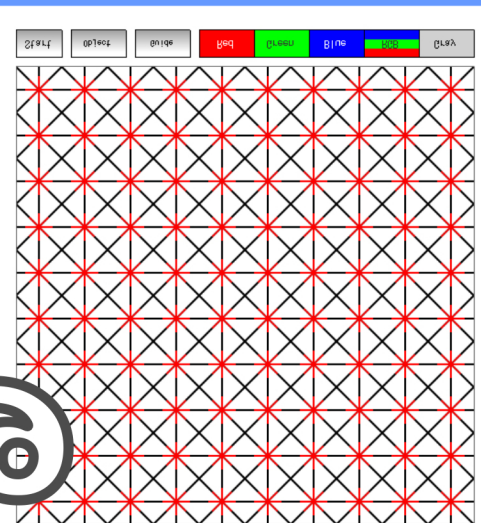
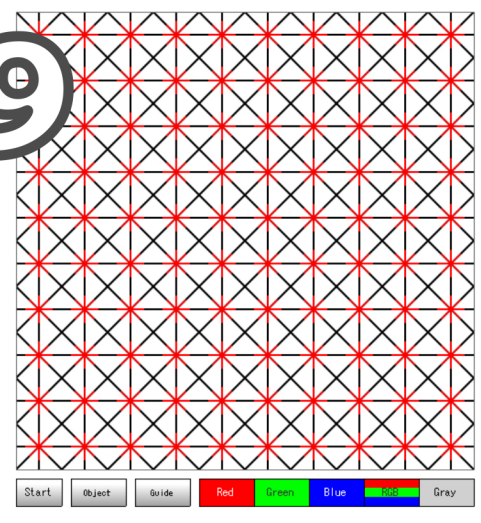
2010



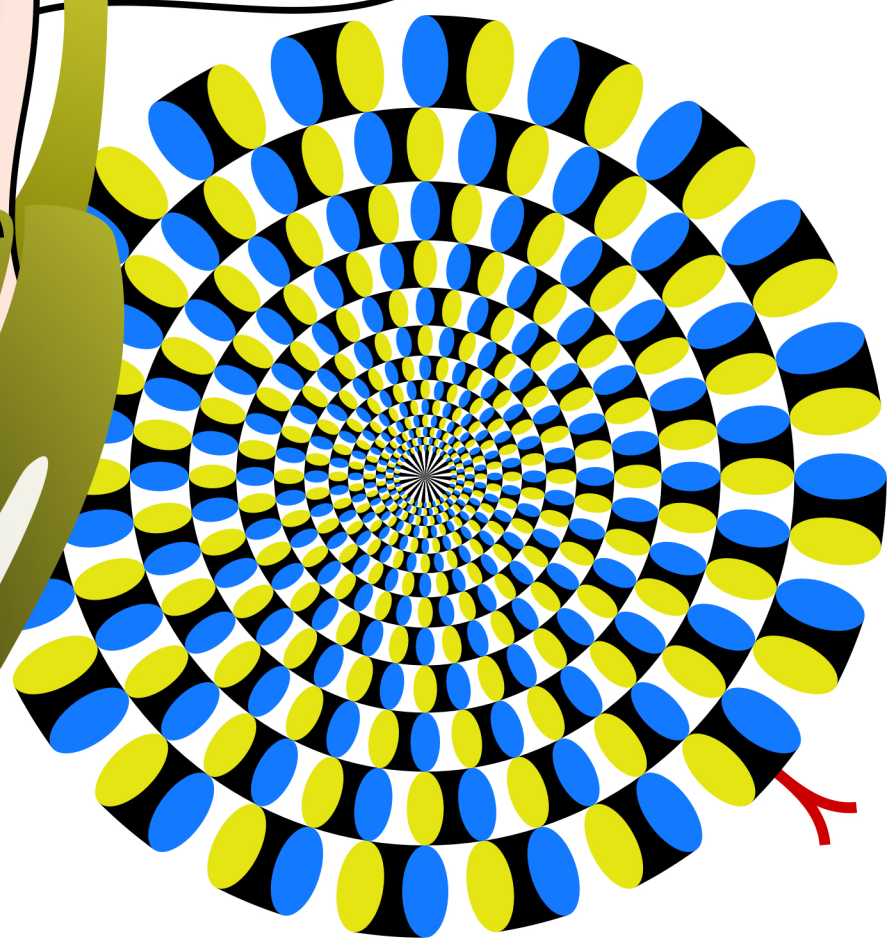
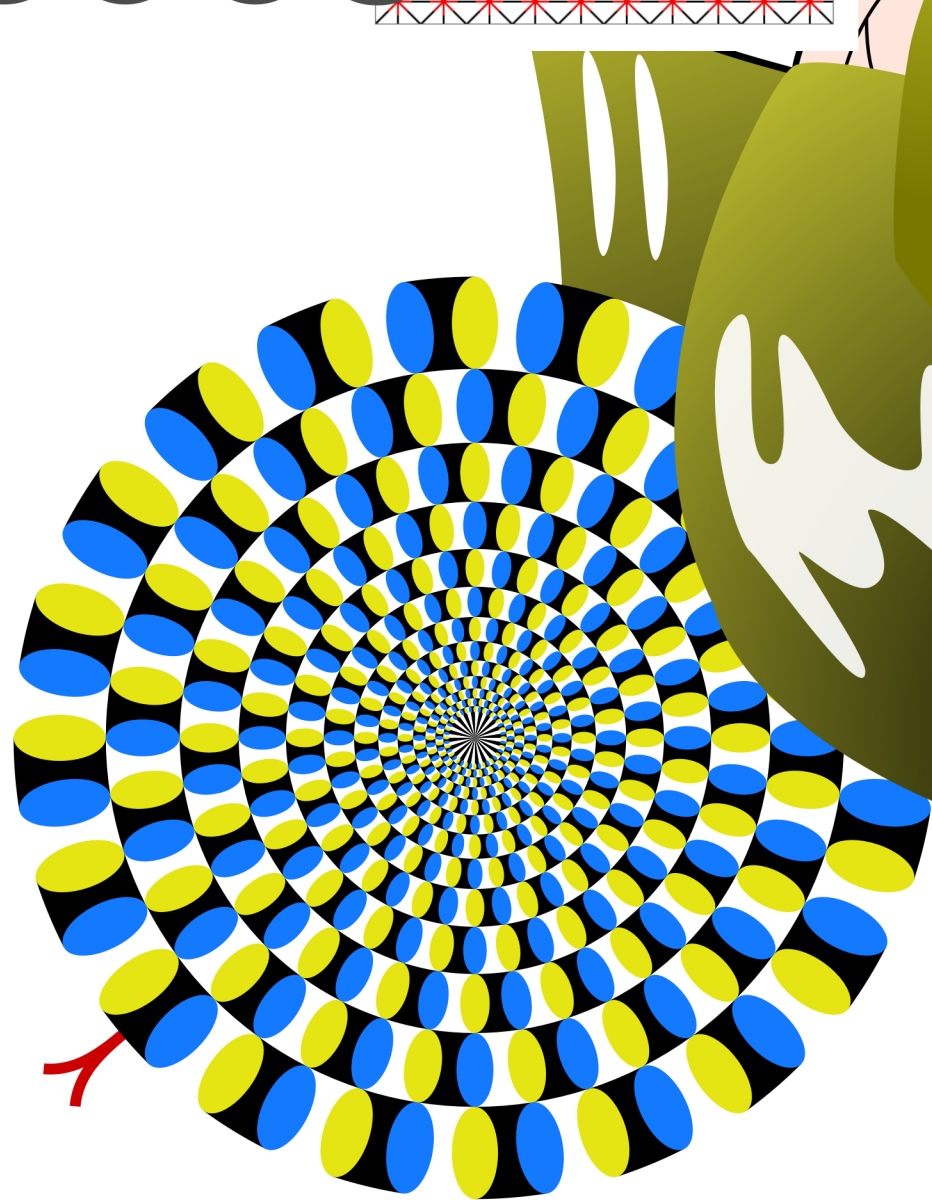
線A(白い実線) 線B(白い点線)



2009



2008



線A(白)実線 線B(白)点線



2010

線Aと線Bがつくる角度は、何度に見えますか？

概要：日本基礎心理学会第30回大会の開催に合わせまして、第3回錯視コンテストを実施いたします。錯視をモチーフとした力作・珍作・大作を、学会員だけではなく一般の方からも広く募集いたします。今回の錯視コンテストの受賞作品の紹介および授賞式の日程・場所は未定です。トップ10の作品には、視覚刺激の「国立電子図書館」であるVisiome Platformに登録することをお手伝い致します。

応募条件：日本基礎心理学会の会員の方、一般（非会員）の方どなたでも

※授賞式は学会大会内にて行われる可能性が大きいですが、現在未確定です。非会員でも大会参加は可能です（大会参加費が必要となります）。応募そのものには費用はかかりません。

応募方法：2011年9月11日（日）が締め切りです。作品はデジタル情報のみとし、電子メールにてこちら（2011illusion@gmail.com）までお送りください。応募の際には、氏名、所属、連絡先、作品のタイトルと解説（400字程度、長くてもよい）を明記した文書ファイルも添付するようお願いいたします。通常のパーソナルコンピューターで再現可能であれば、錯聴や動画による作品もOKです。

審査委員：北岡明佳（委員長）、蘆田宏、羽倉弘之、原島博、一川誠、椎名健、高島翠

<http://www.psy.ritsumeai.ac.jp/~akitaoka/sakkon/sakkon2011.html>

<2011年6月1日版>